

令和4年度 (2022年度)



学生募集要項 (大学入学共通テスト利用選抜用)

I N D E X

1	学科および募集人員	1
2	出願資格	1
3	出願書類等	2
4	出願方法および注意事項	2
5	試験日程等	3
6	入学試験情報の提供等	5
7	障がい等を有する学生への配慮について	5
	入学願書等記入上の注意（記入例）	6

※学校推薦型選抜用、一般選抜用、社会人特別選抜用の募集要項は別冊となっていますので、必要とする場合は別途請求してください。

三重短期大学

■三重短期大学 アドミッションポリシー（入学者受入方針）

【法経科第1部】

- 法律・政治・経済・経営などの学問の修得に関心のある学生
- 社会科学を学び、その成果を自らの職業に生かしていくことを希望する学生
- 地域や社会問題に広く関心を持ち、市民として積極的に関与したいと願う学生

【食物栄養学科】

- 食や健康に強い関心と探究心を持ち、専門性を高めるに十分な基礎学力を有する学生
- 本学食物栄養学科で学ぶ目的意識を持ち、将来、栄養士などの食のスペシャリストとして、地域社会に貢献する意欲のある学生
- 知的好奇心を持ち、常に自らを成長させることができる学生
- それぞれの個性を認めあい、豊かなコミュニケーションが取れる学生

【生活科学科】

- 社会福祉、心理、住生活、環境、情報といった「いのち」と「暮らし」に関わる学問に関心のある学生
- 社会福祉学や心理学をはじめとする幅広い学問の基礎的知識を修得し、その成果を自らの進路に生かしていくことを希望する学生（※生活福祉・心理コース）
- 住生活やまちづくり、環境問題、情報科学など、生活環境に関わる幅広い学問の基礎的知識を修得し、その成果を自らの進路に生かしていくことを希望する学生（※居住環境コース）
- 地域や社会に主体的、積極的に貢献していこうとする意欲をもった学生

【法経科第2部】

- 社会科学について基礎的な素養を身につけ、生かしていくことを希望する学生
- 地域や社会問題に広く関心を持ち、市民として積極的に関与したいと願う学生
- 学び続けることを生き甲斐とし、自らの人生設計に組み入れたいと願う学生

1 学科および募集人員

学 科 (入学定員)	募集人員	備 考
法 経 科 第 1 部 (100名)	10名程度	○昼間部 ○出願時に志望するコース名(法律、経商)を明示するものとします。 ○入学定員には、学校推薦型選抜による募集人員(50名程度)、一般選抜による募集人員(40名程度)を含みます。
食 物 栄 養 学 科 (50名)	5名程度	○昼間部 ○入学定員には、学校推薦型選抜による募集人員(25名程度)、一般選抜による募集人員(20名程度)、関連分野特別選抜による募集人員(若干名)を含みます。
生 活 科 学 科 (100名)	20名程度	○昼間部 ○出願時に志望するコース名(生活福祉・心理、居住環境)を明示するものとします。 ○入学定員には、学校推薦型選抜による募集人員(45名程度)、一般選抜による募集人員(30名程度)、関連分野特別選抜による募集人員(5名程度)、社会人特別選抜による募集人員(若干名)を含みます。
法 経 科 第 2 部 (100名)	25名程度	○夜間部 ○入学定員には、学校推薦型選抜による募集人員(25名程度)、一般選抜による募集人員(25名程度)、社会人特別選抜による募集人員(25名程度)を含みます。

2 出願資格

※次のいずれかに該当する者で、令和4年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験した者(指定する教科・科目は3頁を参照)。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和4年3月に卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、および令和4年3月までに修了見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和4年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有するものとして認定、または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和4年3月31日までに修了見込みの者。
- (5) 文部科学大臣の指定した者。
- (6) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和4年3月31日までに合格見込みであることが証明される者、または大学入学資格検定に合格した者。
- (7) その他、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年3月31日までに18歳に達する者。

注(7)に該当する者は、個別の入学資格審査を実施するので、大学入学共通テストの出願に間に合うよう申請を行ってください。詳細は、事前に本学まで問い合わせてください。

3 出願書類等

次の書類を揃えて、出願用封筒（出願書類一式として同封）へ封入し出願してください。

(1) 入学願書（マークシート）および受験票（正・副）等

入学願書（マークシート）は、記入例や記入上の注意をよく読んで記入してください。

住所欄は、本人が入試結果通知書等を確実に受け取ることができる住所を記入してください。

電話番号は、昼間でも連絡のつく番号を記入することとし、自宅電話番号と携帯電話番号の両方ある場合は、両方とも記入してください。いずれか一方しかない場合は、その電話番号を記入してください。

住所や電話番号等、出願後に変更があった場合は、速やかに本学まで届け出てください。

受験票（副）には、出願前3か月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、無背景、無帽、上半身、正面向きの写真を貼付し提出してください。

また、「令和4共通テスト成績請求票私立大学・公私立短期大学用」を共通テスト成績請求票貼付欄へ、剥がれないようしっかりと貼付してください。

(2) 出身高等学校の調査書等（発行から1年以内・厳封とします。）

① 高等学校を卒業した者および卒業見込みの者（既に他の大学等を卒業した者も同じ）は、「文部科学省指定様式による進学用調査書」を提出してください。進学用調査書が発行不可能な場合は、それに代わる証明書（卒業証明書と成績証明書）を提出してください。成績証明書は厳封とします。

高等学校等卒業後、年数経過により成績証明書の発行が不可能な場合は「発行ができない」旨が記載された出身学校長の証明書を提出してください。

廃校・被災その他の事情により調査書等の提出が困難な場合は、事前に本学まで問い合わせてください。

婚姻等により上記書類の姓名が現在と異なる場合、その内容を証明するもの（戸籍抄本等）もあわせて提出してください。

② 高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定に合格した者等は、①の調査書に代わる証明書等（「合格証明書」と「合格成績証明書」）を提出してください。

(3) 入学検定料 18,000円

同封の「払込取扱票」（指定様式）を用いて払い込み、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験票の入学検定料払込証明書欄へ、剥がれないようしっかりと貼付し提出してください。

(4) 受験票返信用封筒

本学から受験票を発送するための返信用封筒となるので、送料・書留速達料として779円分の切手を封筒に貼り、住所・氏名・郵便番号等をボールペン等で明記してください。

住所欄は、本人が受験票を確実に受け取ることができる住所（入学願書と同様）としてください。なお、封筒に印字している「様」の文字は消さないでください。

(5) 宛名ラベル

本学から入試結果通知書を発送するためのものとなるので、住所・氏名・郵便番号等をボールペン等で明記してください。

住所欄は、本人が入試結果通知書を確実に受け取ることができる住所（入学願書と同様）とし、出願後に変更があった場合は、速やかに本学まで届け出てください。

なお、ラベルに印字している「様」の文字は消さないでください。

4 出願方法および注意事項

(1) 出願に際し、必要となる出願書類をすべて揃え、出願用封筒を使用して出願期間内に本学に到着するよう郵送してください。本学に直接持参する場合、受付時間を厳守してください。

(2) いったん受理した出願書類並びに入学検定料は原則として返還しません。

また、出願後の志望学科・専攻・コースの変更は認めません。

(3) 出願書類に不備のあるもの、出願期間内に到着しないものは受理しません。

(4) 次の場合は入学検定料を返還します。

ア 入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合

イ 入学検定料を振り込んだが、出願が受理されなかった場合

ウ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合

※ア、イ、ウいずれの場合も返還に要する振込手数料は出願者（検定料払込者）負担とし、振込手数料を差し引いた金額を返還します。

(5) **食物栄養学科と生活科学科とを併願することはできません。**

併願する場合、それぞれの学科ごとに必要な書類をすべて用意して出願してください。出願書類（宛名ラベルを含む）の併用はできません。不足する様式があるときは、指定様式を参考に各自で作成し、出願用封筒には必ず「出願書類」であることを朱書してください。

出願書類を併用することはできません。

5 試験日程等

(1) 出願期間および入学試験要領

学 科	出 願 期 間	入 学 試 験 要 領
法経科第1部	令和4年2月17日（木）～2月25日（金） ※郵送により締切日必着とします。 出願期間中、出願書類を本学へ直接持参することも可とします。（土、日、祝日を除く） 受付：午前9時から午後5時まで（時間厳守）	個別学力検査等は課さない。
食物栄養学科		
生活科学科		
法経科第2部		

(2) 大学入学共通テスト利用による本学が指定する出題教科・科目

大学入学共通テストで本学が指定する受験すべき教科・科目は下記の表のとおりです。

大学入学共通テストの詳細は、独立行政法人大学入試センターのホームページを参照して、該当教科・科目を受験してください。

○大学入学共通テストで本学が指定する受験すべき教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目	配 点
法経科第1部	大学入学共通テストにおいて受験した科目の中から高得点の3科目を合否判定に使用 ※「国語」は近代以降の文章のみの点数 ※「英語」はリスニングを含んだ点数 ※「理科①」は2科目必須となっていることから、2科目の合計点で1科目分の点数とする。	「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学①」、「数学②」、「理科①」、「理科②」は、100点満点を10倍し1000点満点。「外国語」は200点満点を5倍し1000点満点。合計3000点満点で合否判定。
食物栄養学科		
生活科学科		
法経科第2部	大学入学共通テストにおいて受験した科目の中から高得点の2科目を合否判定に使用 ※「国語」は近代以降の文章のみの点数 ※「英語」はリスニングを含んだ点数 ※「理科①」は2科目必須となっていることから、2科目の合計点で1科目分の点数とする。	「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学①」、「数学②」、「理科①」、「理科②」は、100点満点を10倍し1000点満点。「外国語」は200点満点を5倍し1000点満点。合計2000点満点で合否判定。

(3) 合格発表

学 科	合 格 発 表 日 時	備 考
法経科第1部	令和4年3月10日(木) 午後2時	合格発表は以下の要領で行います。 ○学内に合格者の受験番号を掲示します。 ○受験者全員に入試結果を郵送します。 合格者には、合格通知書および入学手続きに必要な書類等も同封します。 ○本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。 https://www.tsu-cc.ac.jp/ ○入試結果に関する電話等の問い合わせには、一切応じません。
食物栄養学科		
生活科学科		
法経科第2部		

(4) 入学手続

合格し、入学しようとする者は、入学料等を納入したうえで、所定の期間内に所定の書類を郵送又は持参してください。

①入学手続期間

合格通知を受け取った日～令和4年3月25日(金) 必着

3月24日(木)・25日(金)は本学窓口への直接持参も受け付けます。

受付時間は午前9時から午後5時です。

なお、手続書類を提出するまでに、あらかじめ最寄りの金融機関で入学料等納入金の納入を済ませておいてください。

所定の期間内に手続を行わなかった場合には、入学資格を失いますのでご注意ください。

②入学料等納入金額および納入方法

(単位：円)

		法 経 科 第 1 部	食物栄養 学 科	生 活 科 学 科	法 経 科 第 2 部	納 入 方 法 等	
入学料等 納 入 金	入 学 料	ア	84,600	84,600	84,600	70,500	「ア」「イ」の区分については「③入学料について」の項を参照してください。
		イ	169,200	169,200	169,200	141,000	
	(A) 振興会費等	72,000	115,000	91,000	37,000	実験実習費(食物栄養学科)、教材教具費(生活科学科)を含む。	
	(B) 学生教育研究 災害傷害保険	1,750	1,750	1,750	750		
合 計	ア	158,350	201,350	177,350	108,250	指定期間内に本学所定払込用紙(市内用)を使用し、金融機関より払い込んでください。	
	イ	242,950	285,950	261,950	178,750	指定期間内に本学所定払込用紙(市外用)を使用し、金融機関より払い込んでください。	
授業料等 納 入 金 (入学後)	前期授業料	195,000	195,000	195,000	75,000	入学後、本学の指定した期日まで(4月中)に納入していただきます。	
合 計	ア	353,350	396,350	372,350	183,250		
	イ	437,950	480,950	456,950	253,750		

◇ 後期授業料は、10月中に納入していただきます。

◇ 授業料等は、在学中に改定される場合があります。

③入学料について

②の表中「ア」に該当する者とは、「入学の日（４月１日）の１年前から引き続き津市内に住所を有する者、またはその者の配偶者もしくは一親等の親族である者」をいい、「イ」は、それ以外の者をいいます。

④入学料等納入金の一部返還について

「合格通知」を受け入学料等を納入した者が、本学所定の「入学辞退届」を３月末までに提出した場合に限り、(A)および(B)の納入金を返還します。

⑤高等教育の修学支援制度について

高等教育の修学支援制度の対象となる方は、授業料や入学金が減免となります。詳細は大学総務課にお問い合わせください。

⑥長期履修学生制度について【法経科第２部】

法経科第２部には長期履修学生制度があります。長期履修学生制度は通常２年で卒業する課程を、３年または４年かけて卒業することを目指す制度（学位は２年で卒業と同じ「短期大学士」）です。詳細は本学までお問い合わせください。

6 入学試験情報の提供等

令和４年度入学試験に関する情報を次のように提供します。

ア 一般的情報 ①志願者数・合格者数 ②平均点・最高点・最低点・合格最低点

イ 個人情報 入学試験の個人成績（得点・順位）

＜所定の手順に従って申請のあった受験生本人に限り提供します。＞

開示請求予定の受験生は、請求の際に受験票が必要となるので保管しておいてください。

※詳細については、入学試験結果通知とともに送付する書面を参照してください。

7 障がい等を有する学生への配慮について

障がい等を有することにより、入学後に配慮が必要な場合は、合格発表後、入学手続までに前もって本学に相談してください（土、日、祝日を除く８時３０分から１７時００分まで）。

十分な事前相談を行い、可能な限り充実した修学環境の整備に努めます。

個人情報の取扱いについて

三重短期大学では、入学者選抜等を通じて大学が保有することになる個人情報は、「津市個人情報保護条例」等により適正な管理を行います。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については下記の目的に利用します。

- ①入学者選抜にかかる業務、入学手続にかかる業務等の入学試験事務に付随する業務
- ②教務事務（学籍、修学指導）、学生支援業務（健康管理、奨学金申請等）、授業料等の収納事務および付随する業務

災害等における試験日程等の変更について

災害等により試験の実施が困難な場合は、試験日程等の変更を行うことがあります。変更する場合には、本学ホームページに内容を掲載いたします。

入学願書等記入上の注意

★ 以下の注意を熟読のうえ、正確に記入してください。

1 入学願書（マークシート）の記入について

- (1) 入学願書は、電子計算機用のマークシートとなっているため、汚したり、折り曲げたりすることのないよう、郵送時においても十分注意してください。
- (2) 入学願書は、記入例（7～8頁参照）および入学願書に記載の注意事項をよく読み、太線枠内はすべて記入してください。
裏面の「カナ氏名」も忘れずに記入してください。カナ氏名の記入は、9頁下の「カナ文字対応表」をよく見て、記入例も参考に、正しく記入してください。
- (3) 志望学科欄は、下記を参考に志望する学科を○印で囲んでください。
法経科第1部 → 法1 法経科第2部 → 法2
食物栄養学科 → 食栄 生活科学科 → 生活
- (4) コース欄は、下記を参考に志望するコースを○印で囲んでください。
法経科第1部法律コース → 法律 法経科第1部経商コース → 経商
生活科学科生活福祉・心理コース → 福心 生活科学科居住環境コース → 居住
- (5) マークシートの各マーク欄は、HBまたはBの濃さの鉛筆で記入してください。
その他の部分は、黒のインクまたは黒のボールペンで記入してください。
マークシートの各マーク欄を誤って記入したときは、消しゴムで完全に消して、正しい欄に再度マークしてください。
- (6) 「志望コース」のマークは、法経科第1部法律コースは〔法律〕に、法経科第1部経商コースは〔経商〕に、法経科第2部は〔法2〕に、食物栄養学科は〔食栄〕に、生活科学科生活福祉・心理コースは〔福心〕に、生活科学科居住環境コースは〔居住〕にマークしてください。
- (7) 生年月日は、該当する元号を○印で囲んで和暦で記入し、マークしてください。
- (8) 出身高校のマークは、大学入学共通テストの「高等学校等コード表」に従って、正しく記入してください（コードは本学ホームページを参照してください。学生募集要項には高等学校等コード表は添付していません。）。
- (9) 入学願書に記入した事項やマーク等と、受験票等へ記入した事項が相違することのないよう、十分注意してください。
- (10) 出願後、志望学科・専攻・志望コースを変更する等の記入事項の変更は認めません。
また、事実と相違していることを記入したときは、入学許可後でも許可を取り消すことがあります。

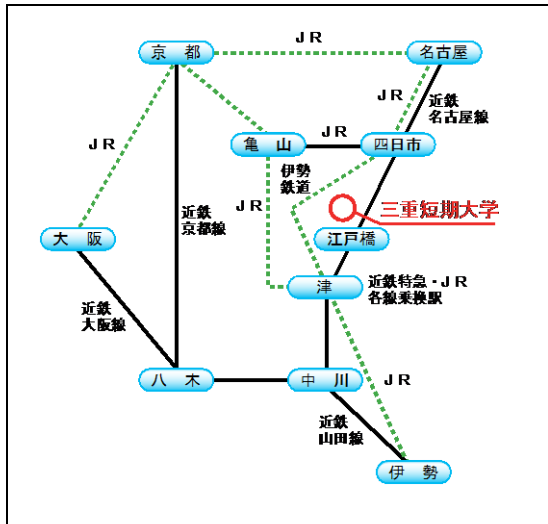
2 受験票（正・副）等の記入について

- (1) 受験票等へは、黒のインクまたは黒のボールペンで記入してください。
- (2) 記入漏れのないよう、太線枠内へすべて記入してください。
- (3) 志望する学科ごとに使用する受験票が異なるので注意してください。※色分けしています。
【法経科第1部：サーモン色、法経科第2部：ピンク色、食物栄養学科・生活科学科：黄色】
- (4) 法経科第1部を志望する者は、志望コース名（法律コースまたは経商コース）を、食物栄養学科を志望する者は志望学科名（食物栄養学科）を、生活科学科を志望する者は志望学科名（生活科学科）志望コース名（生活福祉・心理コースまたは居住環境コース）を、必ず記入してください。
- (5) 受験票（副）に写真を貼付してください。
貼付する写真は、出願前3か月以内に撮影した、無背景、無帽、上半身、正面向きの写真とします。
- (6) 「令和4共通テスト成績請求票私立大学・公私立短期大学用」を受験票（副）の共通テスト成績請求票貼付欄へ必ず貼付してください。
- (7) 入学検定料は、出願書類一式に同封の「払込取扱票」（指定様式）を用いて、最寄りの郵便局または銀行等金融機関で払い込みのうえ、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験票の入学検定料払込証明書欄へ、剥がれないようしっかりと貼付してください。
「払込取扱票」を紛失・汚損した場合は再交付しますので、速やかに本学までご連絡ください。他の様式は使用しないでください。
- (8) 受験票は、切り離さずにすべて提出してください。
- (9) 受験票等へ記入した事項と、入学願書に記入した事項やマーク等が相違することのないよう、十分注意してください。
- (10) 宛名ラベルの志望科は、法経科第1部を志望する者は「法1」を、法経科第2部を志望する者は「法2」を、食物栄養学科を志望する者は「食栄」を、生活科学科を志望する者は「生活」を○で囲んでください。
- (11) 出願後、志望学科・専攻・コースを変更する等の記入事項の変更は認めません。
また、事実と相違していることを記入したときは、入学許可後でも許可を取り消すことがあります。

◇カナ文字対応表◇

ア a	イ i	ウ u	エ e	オ o	カ Ka	キ Ki	ク Ku	ケ Ke	コ Ko	サ Sa	シ Si	ス Su	セ Se	ソ So	タ Ta	チ Ti	ツ Tu	テ Te	ト To
ナ Na	ニ Ni	ヌ Nu	ネ Ne	ノ No	ハ Ha	ヒ Hi	フ Hu	ヘ He	ホ Ho	マ Ma	ミ Mi	ム Mu	メ Me	モ Mo	ヤ Ya	ユ Yu	ヨ Yo		
ラ Ra	リ Ri	ル Ru	レ Re	ロ Ro	ワ Wa	ン ン				濁点 、					半濁点 。				

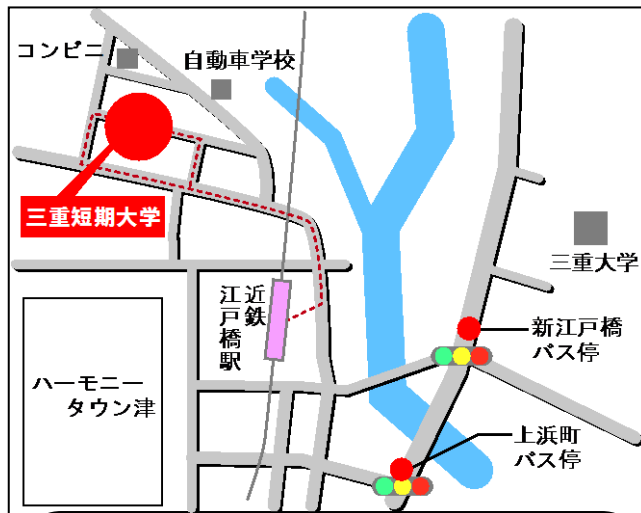
◇交通案内図◇



[主な所要時間]

- 近鉄線利用
 - 名古屋～江戸橋(急行利用) 約60分
 - 伊勢～江戸橋(急行利用) 約40分
 - 大阪(難波)～津～江戸橋(特急利用) 約100分
 - 京都～津～江戸橋(特急利用) 約120分
- JR各線利用
 - 名古屋～津～江戸橋 約55分
 - 伊勢～津～江戸橋 約45分

◇付近見取図◇



〒514-0112

三重県津市一身田中野 157 番地

三重短期大学

TEL 059-232-2341

<https://www.tsu-cc.ac.jp/>